

空調負荷低減を実現する革新的快適新素材創出事業



【令和2年度予算（案） 200百万円（200百万円）】

快適新素材やスマートテキスタイルの開発にかかる実証を行います。

1. 事業目的

空調負荷の低減と快適環境の維持の両者を満たすことのできる革新的な新素材・スマートテキスタイルの創出及び快適な衣服としての活用・実用化

2. 事業内容

空調の負荷低減はCO2排出量の削減に有効な手段である一方、人間が快適と感じる温度湿度領域は決まっており、単に温度設定を変更するだけでは快適領域を逸脱し、また、CO2排出量の増加に繋がりがねない。

そのため、空調負荷の低減と快適状態の維持を両立するためには、衣服が何らかの快適機能を備えていることが不可欠。

本事業では、下記の開発・実証を通じて快適新素材、スマートテキスタイルを創出することを目的とする。

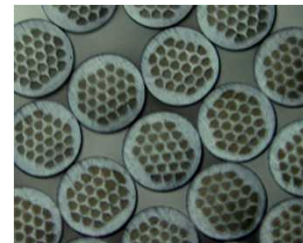
- ・ 快適性に係る実証とその効果の定量化手法の確立
- ・ 高吸湿性繊維等の快適新素材の開発
- ・ 快適性を向上させる制御機能を有するスマートテキスタイルの開発
- ・ フィールド評価を通じた快適衣料の有効性の実証

3. 事業スキーム

- 事業形態 委託事業
- 委託先 民間事業者・団体
- 実施期間 平成30年度～令和4年度

4. 事業イメージ

○新素材創出



例) 高吸湿性複合繊維

○テキスタイル設計



例) 高通気性生地

○スマートテキスタイル開発



例) 積極的な温度制御機能